



### 3-2. 北海道警察函館方面本部（参考資料-2）

- 北海道警察函館方面本部より、「駒ヶ岳噴火災害発生時における交通対策計画」として、資料に基づき説明を行った。説明のなかでは、迂回路の考え方を紹介するとともに、道路管理者及び自治体への理解と協力を求めた。

→ 出席者からの質問は挙がらなかった。

### 3-3. 函館海洋気象台（参考資料-3）（東部のみ）

- 函館海洋気象台より、「台風予報の図表示方法の指針」として、資料に基づき説明を行った。来年度から台風予報の図の表示方法が変更になることをうけ、事前説明として行われた。

（函館道路）温帯低気圧と熱帯低気圧の違いを分かり易く表現して頂きたい。

（気象台）熱帯低気圧は暖かい海水が周辺の空気を暖め、これに伴い上昇気流が発生する。熱帯地方は海水温が高いため上昇気流も激しくなり、発達しながら台風が形成される。風速が17m以上になると台風となる。一方、一般的な温帯低気圧は低気圧の中心の東側に暖かい空気、西側に冷たい空気が入り込み、これが混合して発達するのが温帯低気圧である。

## 4. 議事内容

### 4-1. 議事1 協議会の規約について（資料-1）

- 函館開発建設部の組織改編に伴う委員の変更、削除があったことを説明した。
- 函館土木現業所より、出張所長を委員として登録したいとの申し出があったことを紹介した。

（座長）土木現業所出張所長の委員登録については、次回の総会のなかで提案させて頂く。

### 4-2. 議事2 協議会での検討事項（資料-2）

- 協議会での当面の検討事項として、これまでの協議会等の活動、昨今の情勢から引き続き検討が必要であるもの、新たに検討すべきものを集出し、これを事務局案として提示した。

#### 協議会における当面の検討課題（事務局案）

大項目(協議会の事業内容)	検討項目
1. 地域防災パートナーシップの構築 及び推進に関する事	(1) 豪雪時における連携体制の検討 (2) 津波対応に関する検討
2. 情報提供情報交換に関する事	(1) 道路利用者等への情報提供 (2) 防災WANの整備推進と機能強化 (3) 災害時等の情報連絡先一覧の作成
3. 防災意識の高揚に関する事	(1) 定期的な防災講演会や講習会の企画開催 (2) 協議会ホームページの活用
4. その他、道路防災の必要事項に関する事	(1) 防災情報図の作成

- ・ 今年度は「豪雪時における連携体制の検討」、「災害時等の情報連絡先一覧の作成」、「防災情報図の作成」を予定している。

(座長) 今回提示したものは事務局の案である。構成機関からの提案や新たな課題が出てくれば必要に応じて追加する。

(函館方面本部) 「津波対応に関する検討」のなかで被害想定に基づいた図上訓練を行うことで各機関の動きや問題点が出てくると思うので、図上訓練についても計画すべきである。

(座長) 訓練をもって経験することも必要だと思う。北海道の浸水予測が公表されたのち、指定地域の検討作業のうち支援できるものがあれば実施していきたい。

(函館海洋气象台) 「防災 WAN の整備推進と機能強化」で、气象台に接続するような計画等はあるのか。

(事務局) 駒ヶ岳防災 WAN (前述の防災 WAN とは別なもの。) が接続されている機関以外の機関との接続協議が進んでおらず、課題として認識している。

#### 4-3. 議事3 災害時等情報連絡先一覧の作成 (資料-3)

- ・ 特に夜間、休日に災害等が発生した際に、担当職員への連絡を確実なものとするためのひとつの方法として、「災害時等情報連絡先一覧」を作成することを提案した。
- ・ この件については、昨年度のワーキンググループで、「過去に休日夜間に担当者との連絡がとれず対応に苦慮した」という意見 (函館中央署) を受け、事務局が提案したものである。

(函館方面本部) 意見の補足となるが、道路の異常があったということで住民等からの110番通報があれば警察官は現場に向かう。その後、道路管理者に来て頂き対応を協議するのが通常だが、休日や夜間の場合は警備員のかたが電話にでて「いません」といわれたらどうしようもない。一覧表を作成することが目的ではなく、何かあったときに判断出来るかたに確実に連絡がとれる方法を確立したいという意図である。第一優先のかたに繋がらなければ第二、第三優先のかたというところまでのものを作成したいということである。

(渡島支庁) 一覧表を作るのは構わないが、作ったあとの使い方がさらに重要になる。第一報が入ってその情報をどのように伝達していくのかということも含めて検討すべきである。

(檜山支庁) この連絡先一覧に掲載するのは道路管理者と支庁だけか。

(座長) 協議会の全構成機関を想定している。

(江差道路) 組織の内部の話でもある。

(座長) 頂いた意見を参考に事務局で検討させて頂く。各機関には調査を行う場合があるので協力をお願いしたい。

#### 4-4. 議事4 防災情報図の作成（資料-4）

- 管内の防災関係情報を1枚の図上に集約し、災害発生時、あるいは平常時からの活用を目的として作成する「防災情報図」を作成することを提案した。

(函館土現) 互いに電話で箇所を限定する際、場所の特定に時間がかかるので、メッシュ切って、上下左右に記号を入れることで、例えば「Aの3番(のブロック)」といえれば位置確認が容易となる。

(座長) 参考にさせて頂く。掲載情報は各機関には調査を行うので協力をお願いしたい。

(檜山支庁) 他地域では作成した防災情報図をどのような機関に配布先しているのか。

(座長) それぞれの協議会の構成機関のみに配布している。

#### 4-5. 議事5 その他（資料-5）

- その他として、今年度のスケジュールを説明した。(第4回豪雪ワーキンググループを年内に開催、協議会総会を12月頃に開催)
- その他として、次のような議論が行われた。

(事務局) 避難勧告や避難指示、自主避難といった情報は市町村からどういう流れになっていて、例えばその情報を開発建設部に連絡して頂くことは可能か。北海道の防災情報システムにメールアドレスを登録すると避難情報が配信されるが、遅れて配信される場合もある。参考にはしているが、これを最新の情報として使って良いものなのか判断できないでいる。

##### ■ 東部ブロックでの議論

(渡島支庁) 規制を行う場合、規制区間に人家がある場合は市町村に連絡を入れて頂きたい。今回南茅部の自主避難の際に、国道の規制区間内に約6名が自主避難をしているというようなことで、一部情報が錯綜した。自主避難は市町村が整理把握している。現場としては大変だとは思いますが、市町村と情報をやりとりしながら行って頂けないか。孤立集約等を事前に把握しておくことで、規制区間内に人家があることが分かるので、そういった整理も必要ではないか。

(函館道路) 今回は第一報は省いたが、第二報から孤立集落の数字を入れている。また、孤立した3軒には(役場に電話して電話番号を聞いて)直接電話をして対応したところでもある。

(渡島支庁) 各機関内での情報の伝わり方にも課題がある。

##### ■ 西部ブロックでの議論

(檜山支庁) 北海道の防災情報システムへの避難状況の登録は役場が行うことになっているが、事前に把握しないとならないこともあってFAXで送ってもらっている。限られた人数でやっており、例えば自主避難であれば他の色々な状況把握と比べると(システムへの登録の)優先度としては下がってしまうのではないか。報道機関に対しては避難勧告が行き渡らないような場合に協力をお願いすることがある。

(函館方面本部) 住民対応があるなかで役場に対して情報提供の依頼をバラバラにしても、役場では対応できないと思う。例えば、方面本部とか開発建設部本部、支庁など上位組織に対して情報提供してもらい、各上位組織はそれを出先の機関に伝達するようなラインを整理しないと難しいのではないか。そのなかで上位機関どうし、あるいは出先どうしで連携するしかない。

(函館方面本部) 地区に分けてワーキンググループを開催しているため、上位組織は函館(東部地区)にしか出席していない。臨機応変な体制も必要と考える。

(事務局) 第1回ワーキンググループは1つの会場に全機関に参加を呼び掛けた。結果として人数が多く発言しづらい雰囲気ともなったため、現在の地区に分けた経緯があることはご理解頂きたい。総会においても出席者が多いため、同様な状況となる。ワーキンググループは意見吸収という場としても考えているところである。

#### ■北部ブロックでの議論

(函館方面本部) 幹事会を開催すれば全体の動きも分かるので開催を検討してはどうか。

(事務局) 事務局で検討させて頂く。

(森町) 出欠表などはメールで頂ければ便利なのでメールで送って頂けないか。

(事務局) 事務局で検討させて頂く。メールアドレスを調査させて頂く場合があるので協力をお願いしたい。

(函館方面本部) テレビ会議システムがあれば、1箇所(地区)で説明したことをビデオ録画して、他の地区で流すこともできる。

(座長) 各地区をとおして様々な意見が出された。ワーキンググループの開催方法等を含めて事務局で検討させて頂く。

以上

渡島・檜山地方道路防災連絡協議会 第4回ワーキンググループ出席者  
(東部ブロック)

No.	機関名	所属	役職	氏名	備考	
1	渡島支庁	地域振興部 地域政策課	主査	大谷 聡		
			主任	横山 太一		
2	函館土木現業所	管理課	管理第2係長	庭山 賢一		
		施設保全室	主査(維持)	工藤 健一		
3	北海道警察函館方面本部	交通課	交通規制係長	江幡 孝司		
		警備課	災害担当統括官	岡崎 健一		
4	北海道警察函館方面 函館中央警察署		災害係長	長内 健一		
			警備課長	五十地 輝樹		
5	北海道警察函館方面 函館西警察署		警備係長	鹿原 昌吉		
			交通課	係長	寺林 伸夫	
6	函館市		警備課	竹中 洋平		
						欠席
7	北斗市				欠席	
8	七飯町				欠席	
9	鹿部町	総務・防災課	課長補佐	板坂 新一		
10	函館市消防本部	警防課警防係	主席	中村 秀敏		
11	南渡島消防事務組合消防本部	総務課	消防係長	土田 敏之		
12	函館地区バス協会		事務局長	工藤 利夫		
13	(社) 函館地区トラック協会		総務課長	上村 幸司		
14	函館海洋气象台	業務課	防災気象官	桜井 敬		
		観測予報課	予報官	長崎 勝巳		
15	函館開発建設部 函館道路事務所		(技) 副所長	亀谷 透		
			維持課長	田中 悦郎		
16	函館開発建設部	道路課	課長補佐	石塚 高之		
			工務課	課長	草開 良視	座長
				道路情報計画官	深坂 敏則	事務局
				道路維持専門官	安藤 均	事務局
				交通対策専門官	木戸 正人	事務局
			防災対策官	防災対策官	横田 康弘	事務局
防災対策専門官	田畑 修	事務局				

14機関 28名

渡島・檜山地方道路防災連絡協議会 第4回ワーキンググループ出席者  
(西部ブロック)

No.	機関名	所属	役職	氏名	備考
1	檜山支庁	地域政策課	主査	板倉 健一	
			主事	横山 巨樹	
2	函館土木現業所 松前出張所		主査(維持管理)	紺屋 昌義	
3	函館土木現業所 江差出張所		次長(施設保全室長)	清水 伸幸	
			主査(管理)	大杉 真	
4	北海道警察函館方面本部	警備課	災害担当統括官	岡崎 健一	
			災害係	佐藤 公平	
5	北海道警察函館方面 木古内警察署		警備係長	鹿内 順	
6	北海道警察函館方面 松前警察署		警備係長	長谷川 利夫	
7	北海道警察函館方面 江差警察署		警備係長	岩山 長男	
8	松前町	総務課	主査	川村 豊	
9	福島町	総務課 総務グループ	総括主査	横内 俊悦	
10	知内町	総務課	主事	長谷川 将之	
11	江差町	建設課	主幹	太田 誠	
			土木管理係長	岸田 雄治	
12	上ノ国町	総務課	主査	佐藤 誠	
13	厚沢部町				欠席
14	乙部町	総務課	課長補佐	永井 悟	
15	木古内町	総務課	防災係長	高村 誠	
16	檜山広域行政組合消防本部				欠席
17	渡島西部広域事務組合消防本部		管理係長	祐川 正	
18	函館開発建設部 江差道路事務所	維持課	課長	佐藤 睦治	
			維持補修係長	塚本 順也	
19	函館開発建設部	工務課	道路情報計画官	深坂 敏則	座長
			道路維持専門官	安藤 均	事務局
			交通対策専門官	木戸 正人	事務局
		防災対策官	防災対策官	横田 康弘	事務局

17機関 25名

渡島・檜山地方道路防災連絡協議会 第4回ワーキンググループ出席者  
(北部ブロック)

No.	機関名	所属	役職	氏名	備考
1	函館土木現業所 八雲出張所		次長（施設保全室長）	佐々木 一弘	
			主査（管理）	相原 晋	
2	函館土木現業所 今金出張所		主査（管理）	沢口 憲一	
3	北海道警察函館方面本部	警備課	災害担当統括官	岡崎 健一	
			災害係	畑端 俊範	
4	北海道警察函館方面 八雲警察署		交通課長	中村 勉	
			警備係長	上田 猛雄	
5	北海道警察函館方面 せたな警察署		警備係長	宮本 圭一	
6	北海道警察函館方面 森警察署		警備課長	帯川 雄一	
			警備主任	高橋 秀晴	
7	森町	防災消防対策室	室長補佐	佐藤 邦夫	
8	八雲町	建設課	建設課長	湊 純正	
		総務課 交通防災係	主幹	木下 優	
9	長万部町				欠席
10	今金町	企画振興課	調査防災係長	白山 晋	
11	せたな町	総務課	課長補佐	佐々木 正則	
12	森町消防本部		消防係長	平山 博	
13	八雲町消防本部		管理課長補佐	板木 圭司	
14	長万部町消防本部	長万部町消防署	消防グループ主査	高橋 博	
15	函館開発建設部 八雲道路事務所		維持課長	渡辺 昭夫	
16	函館開発建設部	工務課	道路情報計画官	深坂 敏則	座長
			道路維持専門官	安藤 均	事務局
			交通対策専門官	木戸 正人	事務局
		防災対策官	横田 康弘	事務局	

15機関 23名